



にかほ

市議会だより

5.1 2014
Vol.36



4月1日、古くから続く伝統の「金浦市」の様子。
春らしい陽気に包まれ、会場は多くの買い物客らで賑わいを見せていました。

3月定例会

新聞報道の件について	2～3
会派代表質問	4～7
一般質問	8～12
平成26年度当初予算	13
平成25年度補正予算・議案一覧	14
陳情・賛否一覧	15
質疑・討論・委員会審査報告	16～17
傍聴席から・議会活動報告・編集後記	18

横山忠長市長に対する問責決議を可決

—市商工会運営費補助金、市内業者への入札指名除外等を受けて—

この度の、「市商工会運営費の補助金削減」及び「市内業者への入札指名除外」等を巡る一連の問題につきましては、その問題はもとより、企業誘致や観光振興を進める当市の県内外に対するイメージを損ない、信頼を失ったことは大変残念なことであります。

にかほ市議会では、2月28日に新聞報道されて以降、全員協議会の場で市長の説明を求めるとともに、総務、産業建設の



▲(左:市民に対し謝意を述べる横山市長、右:問責決議案採決)

両委員会において、当事者2名を参考人として出席いただき、双方からの説明、意見等を聞き、改めて全員協議会の場で報告を受けたところであります。その間、数度にわたり、会派代表者会議、議会運営委員会、正副委員長会議などを開き、対応を協議してまいりました。

そういった中で、今回市長が行ったことは市民に対して不信感と不安を与えた行為であり、自覚と猛省、そして、自らの身を厳しく律することを求める、「横山忠長市長に対する問責決議」を賛成多数で可決いたしました。

また、2名の議員から、「市長に対する辞職勧告決議」が提出されましたが、賛成少数で否決されました。

本会議での市長のことは

今定例会最終日の本会議上において、議長のご許可を得て、横山市長から、市民の皆様に対して、次の発言がありました。

「今回の私の行動、行為等について、市政並びに市議会を混乱させました。そして、また市民の皆様方には、御心配と行政に対する不信感を与えたことに、深くお詫び申し上げます。

市議会問責決議等を真摯に受け止め、これからの市の発展のために全力を傾注してまいりますので、格別のご理解とご協力をお願いいたします。

改めて、市民の皆様方に心からお詫び申し上げます。」

議会の対応

2月28日 新聞紙面にて、市商工課への補助金減額の件について掲載される。

3月1日 新聞紙面にて、市発注工事の指名除外の件について掲載される。

3月4日 全員協議会開催(横山市長から説明)

3月5日 会派代表者会議開催(各会派内での意見集約について協議)

3月6日 会派代表者会議開催(各会派の意見集約、集中審議等について協議)

3月10日 議会運営委員会開催(総務、産業建設常任委員会での集中審議について協議)

3月11日 佐藤作内氏より、全議員に対し説明会開催を求める文書が提出される。

3月12日 議会運営委員会開催(佐藤作内氏から提出された文書の取扱いについて協議)

3月13日 産業建設常任委員会開催(佐藤作内氏を参考人として招致)

3月14日 総務常任委員会開催(藤和測量設計 佐藤正氏を参考人として招致)

3月18日 全員協議会開催(参考人招致の結果報告)

3月24日 正副委員長会議開催(問責決議案の取扱いについて協議)

議会運営委員会開催(問責決議案の内容協議)

全員協議会開催(問責決議案の内容協議)

会派代表者会議開催(問責決議修正案の内容協議)

議会運営委員会開催(問責決議修正案の内容協議)

全員協議会開催(問責決議案の内容協議)

議会運営委員会開催(議事日程の調整)

本会議

(市長に対する辞職勧告決議案提出 賛成少数で否決)

(横山市長に対する問責決議案提出 賛成多数で可決)

横山忠長市長に対する辞職勧告決議全文

賛成少数で否決（賛成2人、反対16人）

今回の一連の市長の行為は、先ずは、「にかほ市自治基本条例第8条」に反する行為だと思えます。この8条には「市長の役割及び責務」が記載されており、その第2項には「市長は市を統括するとともに、公正で民主的な市政運営を行い・・・」とあります。

今回の商工会に対する運営費補助金の予算計上のありかたは、これまでの審議の経緯をみれば、市長選による報復であると思えますし、公私混同した考え方だと思えます。トップは批判されるのが常です。それは相手方からの提案であって、或いはトップへの期待でもあって、批判だけで捉えるのは早計でもあります。

また、指名業者外しも「誤った数字で地域に差があったと批判された」と述べていますが、出ている数字にはそれぞれ根拠があったことは、前回の全員協議会で私は述べました。

選挙戦の相手はあくまでも1個人であって、会社ではなかったはずで、「会社にも責任がある」としての会社への攻撃は弁解のできないものだと思います。こうした一連の行為は、決して公正で民主的な市政運営ではないでしょう。

選挙は民主主義の根幹です。しかるに昨年の市長選のあとの市長の行為は、そのことを否定するようなものです。このままでは、市民が反対の立場をとったり、意見を言えない状況になります。こうしたことであっては、市民との協働のまちづくりという理念が果して成立するのでしょうか。

今回の件で、にかほ市は前近代的なまち、時代遅れのまちとのレッテルがはられ、全国に発信されてしまいました。にかほ市を大きくイメージダウンさせたこととなります。

この責任は市長が負うべきであり、「辞職」以外にありません。よって、ここに市長の職を辞任することを勧告します。

以上、決議します。

平成26年3月24日

にかほ市議会

横山忠長市長に対する問責決議全文

賛成多数で可決（賛成16人、反対2人）

平成26年2月28日の横山市長に対する朝日新聞の報道を皮切りに、秋田魁新報、読売新聞等で報道された、商工会への補助金削減や市内業者への入札指名除外等、一連の報道記事は、市民のみならず、県内外に大きな不信感と不安を与えた。選挙の構図を背景とした今回の件が、相手側への報復と受け止められた事は誠に遺憾であり、行政のリーダーとしての言動と行為としては、極めて配慮不足を感じられる。また、行政機関として、意見交換をできる体制にないことも非常に残念なことである。

にかほ市は、今、「活力ある産業のまち」づくりとして、喫緊の課題である雇用を確保するため企業誘致を進めている。また、「魅力ある観光の促進」を図るため、施設の整備及び市内内外に多くの情報を発信している。しかし、一連の報道により、市のイメージを損なったことは重大な損失であり、内外ともに信頼回復のため努力が必要である。市議会としても、委員会の中で双方の意見を聞いたが、お互いの主張に見解の相違はあるにしても、議決機関としての議会の存在意義を問われかねない重大な問題であり、また、二元代表制の一翼を担う議会を軽視したものと言わざるを得ず、まさに憂慮すべき事態である。

市長が行ったことは、自治基本条例第8条にある「市長の役割及び責務」に反するものであり、自覚と猛省を求め、その責任を厳しく問うものである。

よって、にかほ市議会は、今後このような事態が繰り返されることのないように、横山市長をはじめとして全ての職員が一層高い意識を持って再発防止の強化を図り、組織を上げて公正の確立に努め、信頼回復に向けて取り組むことを強く求める。

以上、にかほ市議会は、下記事項を付して決議する。

- 一、市長は今回の一連の行為を誤ったものと認め、その責任の上に立ち自らの身を律することを厳しく求める。
- 一、市長は今回の報道で市民に不信感と不安を与えた事について、早急に行政懇談会や広報等で市民に謝罪するとともに説明責任を果たすこと。
- 一、市長は失った信頼を回復させるためあらゆる努力をすること。
- 一、市長は市が補助を行っている関係機関について、補助金適正化を図ること。
- 一、市長は、議会基本条例第14条による説明のほか、適宜、議会と意見及び情報交換をすること。

平成26年3月24日

にかほ市議会

3月5日、にかほ市議会6会派は、横山市長の市政方針に対し代表質問を行い、その趣旨をたどりました。各会派の質問持ち時間は、「基本時間15分+会派の構成員数×5分」となっています。

同好の会 響(齋藤修市議員)

1. 多目的福祉施設の整備について
2. 災害に強いまちづくりについて
3. 鳥海山ジオパークの推進について
4. 農業を生かした水産業の推進について
5. 活力ある工業の振興について
6. 企業誘致活動の強化について
7. 観光の振興について
8. 効率的な行財政運営の推進と市長のリーダーシップについて
1. 市民クラブ(竹内 賢議員)
 1. 総合発展計画後期基本計画の「自然豊かな住みよいまちづくり」の実現について
 2. 市道の整備について
 3. 象潟地区の新たな多目的福祉施設整備について
 4. 地域に大きな役割を果たしている協議会等に対する運営補助金について
 5. にかほ市熱回収施設等建設事業について

創明会(宮崎信一議員)

1. 財政見直し(予算)について
2. 多目的福祉施設の整備について
3. 観光振興について
1. 政研クラブ(菊地 衛議員)
 1. 企業誘致について
 2. 観光振興について
 3. 地域振興交付金事業について

一心会(佐々木弘志議員)

1. 農林水産業と観光拠点センター、雇用と企業誘致について
2. 防災拠点センターの建設と耐雪(防雪)対策について
3. 社会教育施設の整備充実について
4. 市役所統合について
5. 小中高一貫校ならびに連携校について
6. 集落サロンの普及と保育料の負担軽減について
1. 日本共産党(村上次郎議員)
 1. 災害に強いまちづくりについて
 2. 各種使用料等への消費税導入はやめるべき

会 派 代 表 質 問

同好の会 響



齋藤 修市議員

多目的福祉施設の整備について

質問 多目的福祉施設の整備について、他地区にある福祉センターの利用等を検討されましたか。

市長 この施設整備は象潟地区の老人福祉センターにかかわる施設であり、他地区の施設の利活用の検討は行っていません。
農業について

質問 農業について、イチジクの一大産地化とありますが、構想は出来ておりますか。

市長 現在、イチジクは県内一の生産量ですが、5年後をめどに生産量・売上高を2倍にしたいと考えています。

資源を生かした

水産業の推進について

質問 資源を生かした水産業の

推進について、魚介類での6次産業化計画の具体性はどうか。

市長 秋田食彩プロデュースを軸に、地元で水揚げされた魚介類を加工する会社を創立し、27年春の操業開始を目標に用地選定、補助金導入等の検討作業に入ることを確認されています。

企業誘致活動の強化について
質問 企業誘致活動強化について、空き工場・空き地の情報を発信したらどうですか。

市長 市のホームページ等も大いに活用し情報発信に努めてまいります。



▲水揚げされたハタハタ

市民クラブ



竹内 賢議員

自然豊かな住みよい

まちづくりの実現について

質問 平成23年10月に策定されたにかほ市住生活基本計画では、象潟地域の中心市街地の住宅施策として、中心市街地のにぎわいの再生支援があげられており、JR東日本等との協議結果と今後の進め方について伺います。

市長 平成24年11月にJR東日本と工程スケジュール、費用について事前調査を行いました。総額で10億円程度かかることから実施については慎重に見極めたいと思います。

象潟地区の新たな多目的

福祉施設整備について

質問 象潟地区の多目的福祉施設整備について施設を作る時、

小中高校生徒の声を聞く機会を設け実施計画に生かして頂きたい。

市長 提案のように小中高校生の声を聞くことについては実施するかどうか検討しますが、この施設は象潟老人福祉センターに代わる施設として整備する計画であり、多様な機能をどんどんつけて規模を大きくする施設整備は考えていません。



▲象潟老人福祉センター

会派代表質問

創明会



宮崎 信一議員

財政見通しについて

質問 義務的経費の構成割合が49・8%、人件費は、平成25年度当初比較で3%減という数字に対し計画通り行われていきます。いずれは3庁舎方式を1庁舎にしたいという場合であればどのくらいの数字にというふうにお考えですか。

市長 財政見通し、人件費の削減は合併以来、計画通りに来ていると考えております。平成26年度の目標値3億4,400万円に対して実績見込みが4億600万円、6,200万円の増加となっております。

観光振興について

質問 地域おこし協力隊員の募集を行い、観光事業サポートスタッフの確保を図ってまいります。

すとあります。受け入れ態勢はどのように整備されているのか伺います。

市長 にかほ市の臨時任用職員として観光課で受け入れ、特別な体制整備はございません。具体的にどのような活動をするのかでありますけれども、旅行商品の開発や観光情報の発信、おもてなしに関する人材育成、食材等のPR・販売などで、幅広い分野での活動をお願いしたいと考えております。



▲観桜会の様子(勢至公園)

政研クラブ



菊地 衛議員

企業誘致について

質問 にかほ市の企業誘致の優位性、特性をどのように伝え、PRしているのか伺います。

市長 企業誘致パンフレットや市のホームページ、県が発行している秋田企業立地サポートガイドなどにより、奨励補助制度や空き工場情報など企業の立地意欲を喚起する情報発信に努めているところです。また企業立地説明会等においては、沿海州航路を活用した物流ルート、交通アクセス等のほか、立地環境などについても情報交換を行いPRにつなげているところです。

質問 この事業の円滑な推進と事業の理念と効果を伺います。



総務部長 18地区会全ての自治会長役員の皆様から協議会設立に努力をしていただいておりますが、平沢地区象潟地区の2地区については時間を要しまして、事業実施にはいたりませんでした。

理念については、人口減少、少子高齢化、厳しい経済雇用情勢等、地域を取り巻く環境が一層厳しくなっていることは、言うまでもありません。住民が主体的に課題解決と地域活性化につなげることが基本と考えております。

会派代表質問

一心会



佐々木弘志議員

活力ある産業のまちづくり

質問 林業や水産業における6次産業化について施策は無いのか、お尋ねします。

産業建設部長 林業では、間伐材を活用した木質ペレット等の製造販売などがあります。水産業では、市内のでんべいがれい生産グループの加工品やハタハタ甘露煮があります。また、計画中のものは、秋田食彩プロデュースを軸とした魚介類の加工販売する会社創設があります。漁業・林業の所得増加のため、そうした取り組みを支援することは、有効な手段と考えています。

質問 1億円の貸付金の使途を伺います。

産業建設部長 漁業経営安定化資金の1億円は、市が県漁業協同組合に年利0.1%で貸付し、組合は、その資金を原資とし年利1%で貸付けを行っているものです。県漁業組合の貸付要綱では所有する船の大きさにより上限が定められており償還期間は基本的に7年以内ですが、ほとんどが5年償還で貸付を行っています。使途は全体の95%が漁船や魚介の取得、改造、修繕を占め残り5%が経営のための運転資金となっております。



▲象潟漁港の様子

日本共産党



村上 次郎議員

災害に強い
まちづくりについて

質問 地域要望等を受け、まだ改善されていない生活環境についてどのように考えているのでしょうか。

市長 財政環境などを十分考慮しながら計画的に、緊急度の高いところから整備をしまいたいと思っております。



▲仁賀保地区防災倉庫

質問 防災倉庫、避難所等への備蓄状況は。

総務部長 新しい秋田県地域防災計画の中で、県と市町村が最低限備蓄すべき数量として明記されておりますので、平成30年を目標に確保するために取り組んでおります。

各種使用料等への消費税導入はやめるべき

質問 これは社会保障の安定財源確保、財政の健全化を同時に達成する、というふうにしていますが、その根拠はどのようなのでしょうか。

市長 根拠があるかと言われるのも大変私は答えにくいです。

我々は、国の方針に基づいて行政運営をしていくということも一つの形であります。効果的にこの消費税導入によって国民が正しい方向に向くような形になってくれればありがたいと思いません。

会派代表質問

平成25年度政務活動費交付金の会派執行状況

(単位:円)

会派名	同好の会	創明会	一心会	日本共産党	合計
収入					
1. 交付金	720,000	360,000	240,000	120,000	1,440,000
2. 雑収入	77	39	14	5	135
計	720,077	360,039	240,014	120,005	1,440,135
支出					
1. 調査研究費	409,105	58,134	106,965		574,204
2. 研修費		189,058			189,058
3. 広報費	94,500	30,000	120,000	112,671	357,171
4. 広聴費					
5. 要望・陳情活動費	196,160	58,904			255,064
6. 会議費					
7. 資料作成費					
8. 資料購入費				6,775	6,775
9. 人件費					
10. 事務所費					
計	699,765	336,096	226,965	119,446	1,382,272
残余金	20,312	23,943	13,049	559	57,863

※残余金(収支差額)については、残額は市に返還し、支出超過分は会派が負担します。収支報告書及び領収書の写しは、どなたでも閲覧することができます。

■閲覧場所 にかほ市役所象潟庁舎3F議会事務局(☎43-7511)

政務活動費のご報告

にかほ市議会各会派の政務活動費執行状況をご報告します。

にかほ市議会政務活動費の交付に関する条例が平成25年4月1日から施行され、にかほ市議会6会派のうち、4会派が政務活動費の交付を受けています。政務活動費は、会派や議員が行う調査研究費などの議員活動に充てることができるもので、交付にあたっては収支報告書の提出が義務付けられています。

政務活動費を充てた主な会派活動

- 同好の会 豊
 - 熱回収施設について視察活動
 - 県選出国会議員への要望活動
 - 創明会
 - 県選出国会議員への要望活動
 - 全国市町村議員研修
 - 一心会
 - 漁業6次産業化について視察
 - 会派ホームページの開設
 - 日本共産党
 - 会報配布に伴う人件費
 - 資料書籍の購入
- ※市民クラブ、政研クラブは政務活動費の交付申請をしておりません。

一般質問

3月定例会の一般質問は3月6日、10日に行われ、議員が市政について質問をしました。

竹内 賢議員（一問一答）

1. 文化資源の保護と活用について

2. ジオパーク認定に向けての取組み強化について
3. 公平で人を大切にする政策の実現について

2. 子ども・子育て関連3法について

鈴木 敏男議員（一問一答）
1. 広報「にかほ」のあり方について
2. 閉校後の小出小学校の利活用について

佐藤 元議員（一問一答）

1. 報酬の考え方について
2. 観光の促進と二次アクセスを考える
3. 公共施設における今後のあり方について

4. 市道の新設、改良について
5. 市道家潟前川2号線の今後について
6. 市道家潟前川2号線の路面の維持について

村上 次郎議員（一問一答）
1. 雇用確保と既存事業所への支援を
2. 国民健康保険制度の維持、充実を
3. 安倍政権の「教育再生」は「戦争する国」に導くのでは

小川 正文議員（一括質問）

1. 人口減少による行政運営について

伊東 温子議員（一問一答）
1. 高齢者対策について

奥山 収三議員（一問一答）
1. 議員活動1期のまとめとして
2. 清潔なきれいな「まちづくりに」について

伊藤 知議員（一問一答）

1. 災害対策条例の制定について

風力発電環境影響評価について

竹内 賢 議員

鳥海山を臨む風景に配慮する。

齋藤総務部長 答弁



文化資源の保護と活用について

質問 風力発電環境影響評価の準備書が閲覧されたがどのように検討しているのか伺います。

総務部長 風致景観保護の観点から景観が損ねる可能性があると思われるので九十九島から臨む鳥海山の稜線から外すように意見書を業者へ提出しております。

ジオパーク認定に向けての取組み強化について

質問 ジオパークの認定について、児童生徒にこの地に生きる誇りと喜び、自信を与える学びの場としていかが考えますか。

教育長 認定はより多くの教材を提供してくれまします。児童生徒の教育はもちろん、大人の生涯教育

にも資することが大きいと考えています。

公平で人を大切にする政策の実現について

質問 定任奨励金制度の見直しと「寡婦控除」のみなし適用を提案します。

市長 これからの状況の中で、偏りなんかも出て来るので見直しについては前向きに取り組んでゆきたい。寡婦控除については先進の事例を見ながら検討してまいりたいと思います。



▲九十九島と鳥海山

一般質問



議会に対する市長の評価は

佐藤 元 議員

様々な取組を評価している。

横山市長 答弁

報酬の考え方について

質問 報酬に関するガイドラインの見解を伺いたい。

総務部長 報酬額の決定については、改定の経緯、一般職給与の改定状況及び他の市町村との均衡を考慮すべきものと考えております。

質問 市長は議会との接触する機会が多岐にわたるが、にかほ市議会の外部評価として、市長のその評価をいただきたい。

市長 にかほ市議会は議会基本条例の制定をして、各地区で精力的に議会報告会などを開催しておりまして、より良いにかほ市をつくるためにさまざまな取組みをされていることに対し

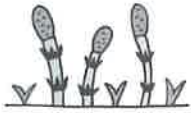
ては高く評価をしたいと思えます。

観光の促進と二次

アクセスを考える

質問 観光に対する基本的・具体的な実践活動を示す時期に來ています。市長の考え方を伺います。

市長 人口減少社会、少子高齢化の進む中で、交流人口を拡大して地域経済に波及効果を与えることが、一番の基本だと考えております。組織の連携を深めながら、観光事業所のまとめ役である観光協会などと連携し、いろんな事業を取り組むことが大切であるとそのようなように考えております。



市の人口が目標を下回っている。今後どうするか。

小川 正文 議員

知恵を出し、産業振興や福祉の充実に取組む。

横山市長 答弁



人口減少による

行政運営について

質問 人口減少による行政運営について、基本的な考えについて伺います。

市長 行財政改革を一層推進し、効率的で持続可能な行政運営の確立に努めながら、総合発展計画に基づくさまざまな施策を粛々と積み上げ、進めていくことが重要であると考えております。

質問 前期の総合発展計画では、目標として平成28年度の人口は2万8,000人とされています。すでにこの目標を下回っています。目標を定めた経緯、評価についてと今後の政策等について伺います。

市長 経緯については、国立社会保障人口問題研究所は人口推計の手法として用いる「コーホー

3月末日現在		前月との比較増減数	
男	12724人	男	-75人
女	14043人	女	-70人
総数	26767人	総数	-145人
世帯数	9482世帯	世帯数	-17世帯

住民基本台帳人口

▲平成26年3月末時点の人口

ト」要因法を採用して予測されておりました。それによると平成28年の人口推計値は2万6,024人と予測されておりました。しかしながら合併による魅力あるまちづくりなど雇用環境の改善を図り2万8,000人を維持できるよう取り組むこととして定められたものであります。子育て支援策においては中学生までの医療費無料化を来年度から実施してまいりたいと思っております。

一般質問

災害対策条例の制定の考えは

伊藤 知 議員

防災計画の見直しと同時に検討したい。

横山市長 答弁



災害対策条例の制定について

質問 現在市民の災害に関する意識についてどのように捉えているのか伺います。

市長 3年前の東日本大震災を境に市民の防災意識は非常に高まっていると考えております。

質問 現在市で行っている啓発活動はどのくらいの頻度で行っているのか、また参加率は、どのくらいですか。それを踏まえて今後の啓発活動に対する考えを伺います。

総務部長 市の主な啓発活動は、出前講座になります。現在まで19回開催しています。5月に津波の防災訓練を行った際には17団体1,088名の参加がありました。率にして19%になりました。秋田県の総合防災訓練には90団体、2,500名の参加を頂いております。

市長 市の防災計画は、見直し

作業を進めているところで、平成27年2月までには策定したいと考えております。

質問 にかほ市災害対策基本条例制定に関して考えを伺います。

市長 今の防災計画の見直しと同時に、この災害対策基本条例についても検討したいと考えております。



▲県防災訓練の様子

広報をどのような方向でやっていくのか。

鈴木 敏男 議員

市民に親しまれる広報紙づくりを目指したい。

齋藤総務部長 答弁



広報「にかほ」のあり方について

質問 広報2月1日号の表紙について、広報委員会の意見を伺います。

総務部長 広報委員は、部長級の職員で構成しておりますが、発行都度の開催はありません。

質問 広報モニターからの意見はありませんでしたか。

総務部長 今回の表紙についての意見、コメントはありません。

質問 今後のあり方について伺います。

総務部長 市民の皆さんから市政に関心を持ってもらえるように、読んでみたいと思えるような紙づくりを心がけます。

閉校後の小出小学校の活用について

質問 地域、あるいは住民等から要望は出ていないか伺います。

教育長 地域の総意、あるいは大方の意見としては、今のところお受けしておりません。要望を聞くような場を持ちたい計画を立てております。教育次長 準備委員会では、スポーツの練習の会場、体育館を継続して欲しいという話はありません。

質問 当局では、どのように考え、検討されていますか。

市長 これからの施設計画書、利用計画書を策定し、公共施設のあり方、方針を決めていきたいと思っております。



▲小出小学校

一般質問



雇用確保と既存事業所への支援について

村上 次郎 議員

企業の意見を聞きながら対応したい。

横山市長 答弁

雇用確保と

既存事業所への支援を

質問 「にかほ市ものづくり企業ガイドブック」の活用・充実、今後の活かし方をどのように考えていますか。

市長 雇用が絡んでこない支援制度も生まれてきません。これまで以上の支援を規則で作っていきたくと考えております。企業の意見を聞きながら、できるものは対応していきたく考えております。

市長 にかほ市ものづくり企業の紹介と受注機会の拡大等につなげるために活用しています。全ての企業を掲載しているわけではありません。掲載の了解を得ながら紹介しているわけですから、この趣旨を理解していただきながら、場合によっては更新していきたくと考えています。

質問 既存事業所の要望と支援について伺います。



▲にかほ市ものづくり企業ガイドブック

高齢者を支援するリーダーの育成をすべきでは

伊東 温子 議員

社会教育、福祉関係でも人材関係には力を入れたい。



横山市長 答弁

高齢者対策について

質問 地域では高齢者が高齢者を支えなければならぬ現状にどう対策を講じていくのでしょうか。

市長 高齢者の交流の場、活動の場を地域につくっていくために集落サロン事業を推進し、老人クラブ活動への支援としては地域におけるコミュニ



▲高齢福祉・介護ガイドブック

ニティづくりに取り組んでいます。

市民福祉部長 毎年4月に高齢者福祉ガイドブックを全世帯に配布しており、大きい文字を使ってカラー版でわかりやすいように作成しております。

質問 高齢者のリーダーの人材育成について伺います。

市長 65歳以上になっても元気で活躍しておられる高齢者がたくさんおられますので、それぞれの地域でこうした人材を増やしていくことが地域力の強化につながっていくと思います。

一般質問

日本一きれいで清潔な市に

奥山 収三 議員

環境の美化は、やはり大切だと思う。

横山市長 答弁



議員活動1期のまとめとして

質問 中島台の出壺に落下している枝を除去する件についてどうなりましたか。

教育次長 上流部に除去ネットの設置や水位を高くする方法などの提案が調査委員会からありました。

質問 九十九島の一部に水を張ったらどうでしょうか。



▲出壺の写真

産業建設部長 長崎県や松島との差別化を図り象潟にしかない九十九島のセールスポイントを四季それぞれ生かしていきたいと考えております。

質問 生ごみの処理に関して水切り用穴あきバケツの件等についてこれまで質問しているが結果はどうなりましたか。

市民福祉部長 平成24年度から購入助成金を予算化したが実績はなかったためPRに努めた。

清潔なきれいな

“まちづくり”について

質問 清潔なきれいなまちづくりにはどう環境美化デーを制定してはどうか。

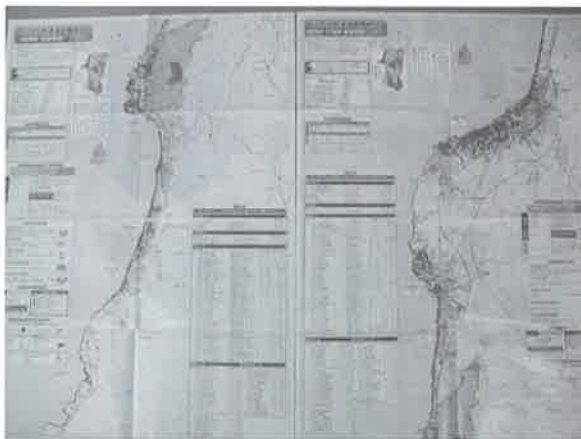
市民福祉部長 にかほ市では環境美化に関する啓発活動として広報による不法投棄の呼びかけや大掃除や全市のクリーンアップなどをやっております。

議会基本条例の一部改正について

災害に強いまちづくりを目指して

東日本大震災が発生してから3年が経ちました。にかほ市では、地震後29分で最大10.14mの津波が到達するとされています。議会運営委員会では災害についての研修等を行い、議会としての対応を協議してきました。

大規模な災害等からの復興に向けて、素早く対応できるように条例の一部改正をしました。



▶ハザードマップ

●条例改正文●

第16条 議会は、大規模災害等の緊急の事態が発生したときは、市長等と連携し、災害からの復興に向けて、次に掲げるとおり積極的な役割を果たすよう対応するものとする。

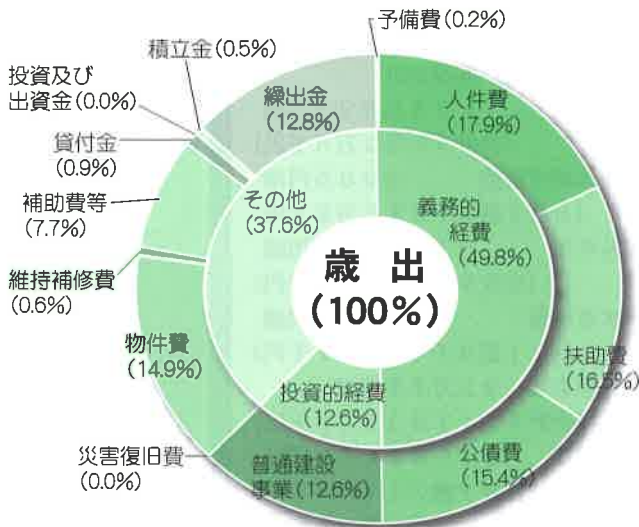
- (1) 生活基盤の整備、市民生活の回復等に必要な予算を迅速に決定する。
- (2) 状況を調査し、必要に応じて市長等に対し、提言及び提案を行う。
- (3) 必要に応じて議員による協議又は調整を行うための組織及び関係機関と連携を図るための組織を設置する。

当初予算について

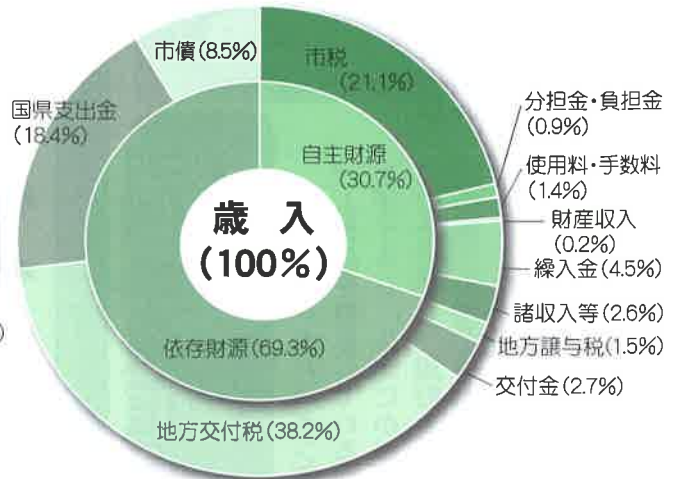
一般会計予算

133億5千200万円

(前年度比0.6%UP)



〈支出の内訳〉



〈収入の内訳〉

- 普通建設事業費
道路、学校などの建設費



- 物件費
旅費、消耗品など



- 扶助費
児童手当や各種扶助のためのお金



会計ごとの数字を

check!

■ 一般会計	133億5千200万円
■ 国民健康保険 (事業会計)	33億673万9千円
■ 国民健康保険 (施設会計)	8千25万1千円
■ 後期高齢者医療	2億6千357万3千円
■ 簡易水道	1億6千218万3千円
■ 下水道事業	11億6千409万9千円
■ 農集排事業	6億2千880万5千円
■ ガス事業	7億2千665万1千円
■ 水道事業	7億181万1千円

※ガス事業、水道事業は収益的支出と資本的支出の合計額を計上。

歳入は、市税や使用料などを含めた自主財源が約3割を占めました。歳出は、総合発展計画の

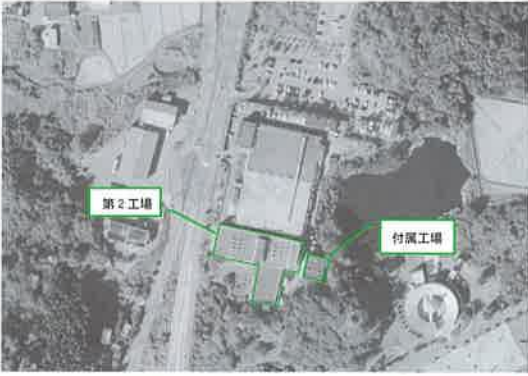
平成26年度にかほ市一般会計予算の規模は、前年度より0.6%増加の133億5,200万円となりました。また、中学生の医療費無料化等により、福祉医療費が1,999万円の増加となりました。

予算のあらまし

新たに『中学生の医療費が無料に』
夢ある子育て支援、生涯にわたる健康づくりなど
「安心して暮らせる福祉のまちに」34億6031万円

基本6方針である『安心して暮らせる福祉のまち』に34億6,031万、『自然豊かで住みよいまち』に22億4,632万円などとなりました。

来春、鶴田オイルシールがにかほ市で創業
雇用150人を見込む



▲むつみ工業㈱の工場

「金浦臨海新産業支援センター」とするものです。

て2936.55mを市が取得し、社の第2工場と付属工場の、合わせることに伴い、現むつみ工業株式会田オイルシールがにかほ市に進出するにゴム製品を製造している株式会社秋オリングやパッキン等の工業用

条例の改正 議案第53号
 条例からピックアップ
 にかほ市新産業支援センター条例

平成25年度各会計補正予算
各会計ごとの補正金額を check!

- 一般会計 1千903万9千円減
(合計146億9千704万1千円)
- 国民健康保険(事業会計) 1千507万7千円増
(合計34億617万3千円)
- 国民健康保険(施設会計) 289万9千円減
(合計9千32万5千円)
- 後期高齢者医療 400万円増
(合計2億6千386万9千円)
- 簡易水道 195万6千円減
(合計9千925万7千円)
- 下水道事業 4千126万円減
(合計11億9千427万7千円)
- 農集排事業 92万2千円減
(合計4億1千432万8千円)
- ガス事業 1千681万5千円減
(合計7億311万4千円)
- 水道事業 3千280万円減
(合計2億7千618万円)

2月26日から3月24日までの27日にわたり開催された3月定例会では、平成26年度各会計当初予算のほか、平成25年度各会計補正予算などの議案50件、議員提案6件が提出され市長に対する辞職勧告決議を除く55件が可決されました。

※ガス事業、水道事業は収益的支出と資本的支出の合計額を計上。

3月定例会に上程された議案一覧

議案番号	件名	議決結果	議案番号	件名	議決結果
議案第2号	にかほ市組織条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	議案第17号	にかほ市火災予防条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
議案第3号	にかほ市定年前に退職する意思を有する職員の募集等に関する条例制定について	原案可決	議案第18号	本荘由利広城市町村圏組合規約の一部変更について	原案可決
議案第4号	消費税及び地方消費税の税率改正に伴う関係条例の整備に関する条例制定について	原案可決	議案第19号	市有財産の無償譲渡について	原案可決
議案第5号	にかほ市社会教育施設整備基金条例制定について	原案可決	議案第20号	市道路線の認定について	原案可決
議案第6号	にかほ市社会教育委員に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	議案第21号	市道路線の変更について	原案可決
議案第7号	にかほ市公民館条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	議案第22号	平成25年度にかほ市ガス事業会計資本金の額の減少について	原案可決
議案第8号	にかほ市農業関連施設条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	議案第23号	平成25年度にかほ市水道事業会計資本金の額の減少について	原案可決
議案第9号	にかほ市漁港管理条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	議案第24号	にかほ市簡易水道特別会計への繰入れについて	原案可決
議案第10号	にかほ市工業振興条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	議案第25号	にかほ市公共下水道事業特別会計への繰入れについて	原案可決
議案第11号	にかほ市ふれあい自然公園条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	議案第26号	にかほ市農業集落排水事業特別会計への繰入れについて	原案可決
議案第12号	象潟ねむの丘条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	議案第28号	平成25年度にかほ市国民健康保険事業特別会計事業勘定補正予算(第3号)について	原案可決
議案第13号	にかほ市道路路占用料徴収条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	議案第29号	平成25年度にかほ市国民健康保険事業特別会計施設勘定補正予算(第4号)について	原案可決
議案第14号	にかほ市ガス供給条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	議案第30号	平成25年度にかほ市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について	原案可決
議案第15号	にかほ市消防長及び消防署長の資格を定める条例制定について	原案可決	議案第31号	平成25年度にかほ市簡易水道特別会計補正予算(第4号)について	原案可決
議案第16号	にかほ市消防手数料条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	議案第32号	平成25年度にかほ市公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)について	原案可決
			議案第33号	平成25年度にかほ市農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号)について	原案可決
			議案第34号	平成25年度にかほ市ガス事業会計補正予算(第2号)について	原案可決

議案番号	件名	議決結果	議案番号	件名	議決結果
議案第35号	平成25年度にかほ市水道事業会計補正予算(第2号)について	原案可決	議案第47号	にかほ市熱回収施設等建設工事請負契約の締結について	原案可決
議案第36号	平成26年度にかほ市一般会計予算について	原案可決	議案第49号	平成25年度にかほ市一般会計補正予算(第8号)について	原案可決
議案第37号	平成26年度にかほ市国民健康保険事業特別会計事業勘定予算について	原案可決	議案第50号	平成25年度にかほ市一般会計補正予算(第9号)について	原案可決
議案第38号	平成26年度にかほ市国民健康保険事業特別会計施設勘定予算について	原案可決	議案第51号	平成25年度にかほ市一般会計補正予算(第10号)について	原案可決
議案第39号	平成26年度にかほ市後期高齢者医療特別会計予算について	原案可決	議案第52号	財産の取得について	原案可決
議案第40号	平成26年度にかほ市簡易水道特別会計予算について	原案可決	議案第53号	にかほ市新産業支援センター条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
議案第41号	平成26年度にかほ市公共下水道事業特別会計予算について	原案可決	議提第1号	横山忠長市長に対する問責決議	原案可決
議案第42号	平成26年度にかほ市農業集落排水事業特別会計予算について	原案可決	議提第2号	地方自治体の臨時・非常勤職員の処遇改善と雇用安定のための法改正に関する意見書	原案可決
議案第43号	平成26年度にかほ市ガス事業会計予算について	原案可決	議提第3号	手話言語法(仮称)制定に関する意見書	原案可決
議案第44号	平成26年度にかほ市水道事業会計予算について	原案可決	議提第4号	最低賃金の改善と中小零細企業支援の拡充を求める意見書	原案可決
議案第45号	にかほ市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	議提第5号	にかほ市議会基本条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
議案第46号	にかほ市単純な労務に雇用される職員の給与の種類及び基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	議提第6号	市長に対する辞職勧告決議	否決

陳情

陳情の件名	陳情者の氏名	付託委員会	結果
特定秘密保護法の廃止を求める意見書の提出を求める陳情	秋田県平和委員会 理事長 風間 幸蔵	総務	不採択
特定秘密保護法の廃止を求める陳情	秋田県春闘共闘懇談会 代表委員 中村 秀也	総務	不採択
最低賃金の改善と中小零細企業支援の拡充を求める陳情	秋田県春闘共闘懇談会 代表委員 中村 秀也	産業建設	採択
地方自治体の臨時・非常勤職員の処遇改善と雇用安定のための法改正に係る意見書採択に関する陳情	秋田県教職員組合 執行委員長 山縣 稔	総務	採択
手話言語法制定を求める意見書の提出を求める陳情書	本荘由利地区聴力障害者協会 会長 小松 由紀	教育民生	採択

決議・意見書

採択した上記3つの陳情について決議し、意見書については関係機関に提出しました。

賛否一覧表

※採決で賛否が分かれた案件を掲載しています。他は全会一致で可決しました。
※佐藤文昭議長は採決に加わりません。

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	議決結果
議員名	村上 次郎	竹内 睦夫	佐々木 弘志	伊東 温子	鈴木 敏男	宮崎 信一	飯尾 明芳	佐々木 正文	小川 正次	市川 雄	菊地 衛	池田 甚一	奥山 収三	竹内 賢	加藤 照美	伊藤 知元	佐藤 修	齋藤 修市	
議案第2号	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	可決
議案第4号	●	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	可決
議案第7号	●	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第11号	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第14号	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第36号	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第37号	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第39号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議提第1号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議提第6号	●	●	●	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	否決

○:賛成 ●:反対

質疑

議案第3号 にかほ市定年退職前に退職する意思を有する職員の募集に関する条例制定について

【問】 どのような内容か。

【答】 勸奨退職制度が廃止となり、制度が変わるものです。対象者は、勤続20年以上で公務上、死亡などのほか早期退職募集による退職者が該当になります。

議案第36号 平成26年度にかほ市一般会計予算について

【問】 社会保障、税番号制度導入について伺います。

【答】 一般的にマイナンバー法と呼ばれています。社会保障と税、防災と利用できる業務は限られております。平成29年7月の開始に向けてプロジェクトチームを組織して作業を進めています。

反対討論

議案第36号 平成26年度にかほ市一般会計予算について

村上 次郎議員

中学生の医療費の無料化、住宅リフォームへの助成等については賛成です。一方で消費税の増税については反対です。

また、今回の一連の報道の問題については、市長選挙での報復であり、にかほ市と市民の名誉と品位を傷つけたことになると思います。また、会社と商工会に直接謝罪し、今後このようなことは絶対にやらないという謝罪文を広報に掲載することを要求します。

その他の討論

○議案第2号 にかほ市組織条例の一部を改正する条例制定について

反対 伊藤 知議員

○議案第4号 消費税及び地方消費税の税率改定に伴う関係条例の整備に関する条例制定について

反対 村上 次郎議員

○陳情第1号 特定秘密保護法の廃止を求める意見書の提出を求める陳情

賛成 竹内 賢議員
村上 次郎議員

委員会の審査から

各委員会に付託された議案、陳情等について、その審査について紹介します。

総務常任委員会

総務常任委員会には、議案9件、陳情3件が付託され、特定秘密保護法案の廃止を求める内容の陳情2件については、賛成少数により不採択となり、他はすべて委員の賛成で可決されました。

●議案第2号

にかほ市組織条例の一部を改正する条例制定について

より集中的、かつ適切に行政課題へ対応することを目的として行政組織機構の変更を行うための提案であります。

【質問】 部長を二人増やして部を推進する効果があるのでしょうか。また、行革に逆行するのではないのでしょうか。

【答弁】 時代に即応した体制に取り組み、時代に合った柔軟な対応をしていきたい。また、観光・商工の幅が広いため戦略が見えにくいなどの指摘もされていることから今回の提案となりました。

●議案第4号

消費税及び地方消費税の税率改正に伴う関係条例の整備に関する条例制定について

4月から消費税が5%から8%に増税となるため、市の公の施設使用料等への転嫁措置です。

【質問】 類似施設の使用料の統一性は考えていないのでしょうか。

【答弁】 職員で構成するワーキンググループ内の検討をさらに進めていきたいと思えます。

総務小委員会

●平成25年度一般会計補正予算及び平成26年度一般会計予算について

当委員会所管の一般会計補正予算、一般会計予算は全員の賛成で可決されました。平成26年度予算は前年度より8,400万円の増額となっております。

総務常任委員長

加藤 照美



教育民生 常任委員会

熱回収施設等建設

工事請負契約締結なる



▲熱回収施設予定地

教育民生常任委員会には小委員会も含め議案16件と陳情1件が付託され、全員の賛成又は賛成多数で可決及び採択されました。

●議案第7号

【質問】消費税引き上げに対し社会教育施設は据え置きにする意見はなかったか。

【答弁】平成25年度は施設間の差異を修正することにしており、今回の引き上げに意見は出ていません。

●議案第47号

【質問】熱回収施設請負工事について地元企業のJV（共同企業体）を要件にする考えはなかったか。

【答弁】3社がJVで入札すると2社は必ず落ちます。落ちた2社とJVをしていた会社は、落札した会社の下に入るのが難しくなるので、JVにはしないで、提案書の中で地元企業への発注額や貢献の方法等を要件としています。

教育民生小委員会

●平成25年度一般会計補正予算及び平成26年度一般会計予算について

【質問】灯油購入補助金の県と市の補助額はいくらですか。

【答弁】県が2,500円、市が7,500円、総額1万円です。

【質問】福祉事務所に人事異動があった場合、資格取得についてどう考えていますか。

【答弁】社会福祉主事の資格が必要であり、新人には研修を受け、資格取得出来るよう予算化している。

【質問】購入するスクールバスは新車ですか。

【答弁】新車です。
教育民生常任委員長 齋藤 修市

委員会の審査から

各委員会に付託された議案、陳情等について、その概略について紹介します。

産業建設 常任委員会

前川象潟2号線外の見直しを
求める付帯意見を提出



▲前川象潟2号線道路

産業建設常任委員会及び産業建設予算特別小委員会には、議案24件、陳情1件が付託されました。いずれも全員の賛成で可決もしくは採択されています。主な審査内容を記述します。

●議案第10号

工業振興条例の一部改正

この条例は、これまでの市の工業振興支援策を拡充し、新規事業の展開や企業誘致を図りやすくするためのものです。

【質問】今回の改正は、事業者に有利なものですが、特に、他市と

比べてどんなことが特徴ですか。

【答弁】今回の改正は支援策を刷新するものです。3つの追加支援策のうち、機械リース助成が要望を反映させた珍しいものです。

産業建設小委員会

●平成25年度一般会計補正予算及び平成26年度一般会計予算について

本議案には、最後の賛成討論を軸に、全会一致で付帯意見が提出されています。

【質問】平沢小出2号線の歩道工事にあわせて防雪柵を設置する予定はありますか。

【答弁】同時かどうかは別に、防雪柵の設置は検討しています。

付帯意見

三地域を繋ぐ幹線道路として、前川地区と象潟武島地区を結ぶ道路の必要性は認めますが、まずは現道（前川象潟2号線く象潟前川線）の補修改善をし、その後必要であれば新設の道路整備を検討すべきです。

説明を十分になされてきたとは言いがたく、現時点での事業着手に対しては、見直しを行うべきと考えます。

産業建設常任委員長

市川 雄次

議会活動

◇議会関係行事

年月日	行 事	場 所 等
H26. 2. 4	第2回秋田県市議会議長定例会	秋東 田京 市都舎内舎
2. 10	全国高速自動車道市議会協議会第2回理事会、定期総会 ~11日	秋東 田京 市都舎内舎
2. 14	議会報告会 市長会議	秋東 田京 市都舎内舎
	にかほ市・遊佐町議会議員協議会	秋東 田京 市都舎内舎
2. 19	議会代表者会議	秋東 田京 市都舎内舎
2. 26	議会運営委員会	秋東 田京 市都舎内舎
	議会代表者会議	秋東 田京 市都舎内舎
	第2回定例会 (~3月24日)	秋東 田京 市都舎内舎
2. 27	議会代表者会議	秋東 田京 市都舎内舎
3. 4	全員協議会	秋東 田京 市都舎内舎
3. 5	議会代表者会議	秋東 田京 市都舎内舎
3. 6	議会運営委員会	秋東 田京 市都舎内舎
	議会代表者会議	秋東 田京 市都舎内舎
3. 10	財産取得に関する説明会	秋東 田京 市都舎内舎
3. 11	議会運営委員会	秋東 田京 市都舎内舎
3. 14	産業建設常任委員会協議会	秋東 田京 市都舎内舎
	全員協議会	秋東 田京 市都舎内舎
3. 18	正副委員長会議	秋東 田京 市都舎内舎
3. 24	議会運営委員会	秋東 田京 市都舎内舎
	全員協議会	秋東 田京 市都舎内舎
	各会派議員会議	秋東 田京 市都舎内舎
	議会代表者会議	秋東 田京 市都舎内舎
	議会運営委員会	秋東 田京 市都舎内舎
	議会代表者会議	秋東 田京 市都舎内舎
	議会運営委員会	秋東 田京 市都舎内舎
3. 31	広報広聴委員会	秋東 田京 市都舎内舎
4. 17	東北市議会議長会理事会・定期総会 ~18日	青象に 湯か 森 市 県舎内
4. 20	にかほ市議会議員一般選挙告示	青象に 湯か 森 市 県舎内
4. 27	にかほ市議会議員一般選挙	青象に 湯か 森 市 県舎内

市民のみなさん、ぜひ議会傍聴に足をお運びください

傍聴席から



本郷 佐藤 孝一郎

▲全員協議会十五分くらい遅れての開会。入場する議員方、一礼無しに入場の議員ありびつくり。

▲指名除外問題の件、全員で議論するものと思いきや、委員会での決議報告に質問求めるのみ。傍聴者としては物足りなさ有り。会議中に暫時休憩多く然も長い。傍聴者には本会議と休憩の区別つかない感じあり。なぜなのか理解できなかつた。

▲次に、或る議員より臨時調査会との提案に議会運営委員長いわく、日程が無いから不可能と一蹴する言葉で抑えるのは考えもの。審議日程調整ができないのか？問題を早く決着付けるのみでは、市民の納得は得られない。

▲市長に問責は決議されたが、辞職勧告に賛成討論はあつたが、反対討論一人も無しで否決、疑問を持たれた。他の傍聴者も納得していなかった。

▲問題の良し悪しは別に、にかほ市全体に不信感を与えた市長に如何に説明と謝罪をして貰うのか、議会には責任の一旦は在

編集後記

新年度に入って早々、にかほ市にとって大変うれしい出来事がありました。

自動車部品などの工業用ゴム製品を製造する株式会社 秋田オイルシールの当市への進出決定ニュースです。

まずは、5月1日に50人の社員募集を行い、将来的には150人まで雇用を増やす計画とのこと。

TDKの工場再編が実施されて以降、雇用悪化に改善の兆しが見えない当市には久しぶりに明るい話題です。

桜の季節が終わり、新緑の季節となりました。この新しい芽がさらに大きな実となるよう議会と市が両輪となり市の発展に取り組んでまいります。

編集委員 宮崎信一

「議会会議録」をホームページと各庁舎で公開しています。

市議会の会議録を市のホームページと象潟庁舎市民ホール、金浦庁舎玄関ロビー、仁賀保庁舎市民サービスセンターで公開しています。お気軽にご覧ください。